

女性のためのがん検診のご案内

今年度は、予約後に受診券を送付します。6月・7月のがん検診（集団検診）を受診した人には送付済です。紛失した人は、再発行できますので、町健康福祉センター（電話 72-1852）までご連絡ください。



集団検診 ※事前予約が必要です。（電話 0859-72-1852）

予約受付期間：各検診日の前日（土日を除く）まで

	対象者	検査項目	自己負担金	持ち物
子宮がん検診	20歳以上 (平成15年4月1日より前に生まれた人)	子宮頸部の細胞診	400円	<ul style="list-style-type: none"> がん受診券 健康手帳 無料クーポン(HPV検査の人のみ) マスク※2
	30歳から39歳の人 (昭和58年4月2日から平成5年4月1日生まれの人)	HPV検査 (子宮頸がんの原因とされるHPVウイルスの検査)	無料	
乳がん検診	40歳以上で昨年未受診の人 (昭和58年4月1日より前に生まれた人)	マンモグラフィー検査※1 49歳以下：2方向	500円	
		50歳以上：1方向	400円	
骨粗しょう症検診	40歳以上の人 (昭和58年4月1日より前に生まれた人)	骨密度測定(かかと)	200円	

※1 平成30年より乳がんの視触診はなくなりました。マンモグラフィー検査のみです。

※2 新型コロナウイルス予防対策のため、マスクの持参にご協力をお願いします。

【受付時間】 午前9時～午前10時30分、午後1時～午後2時30分

※新型コロナウイルス対策として密集・密接を防ぐため、予約時に受付時間を指定します。
今年度は地区分けをしていません。ご都合の良い日時を選び予約をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月2日(金)	山村開発センター	9:00～10:30 13:00～14:30
9月29日(木)	山村開発センター	
10月5日(水)	町公民館	
11月19日(土) ※午前のみ	山村開発センター	9:00～10:30

お知らせ

・乳がん検診は、40歳以上の昨年未受診の人を対象としています。昨年受診した人は、原則今年対象ではありません。(希望者は町健康福祉センターまでお知らせください)

・乳がん検診は、午前と午後それぞれ申込先着30人まで。申込多数の場合は、お断りする場合があります。

個別検診 ※事前予約が必要です。

今年度から、新たに西伯病院で子宮がん検診・乳がん検診を受けられるようになりました。

希望者へ問診票を送付します。事前に町健康福祉センターへご連絡ください。

【申込み・問合せ先】町健康福祉センター（電話 72-1852）

個別検診	対象	期間	医療機関	料金	役場への連絡
子宮がん	20歳以上	令和4年4月1日～令和5年3月31日まで	日野病院 (火曜のみ)	700円	必要
		令和4年6月1日～令和5年2月28日まで	西伯病院 (月曜のみ)		
乳がん	40歳以上	令和4年6月1日～令和5年2月28日まで	西伯病院	600円	必要

日野病院 病院長 孝田 雅彦

日野病院の孝田雅彦病院長が、さまざまな病気や健康について、その予防法や健康に過ごすための豆知識などお役立ち情報をお届けします。



コロナ禍で需要が高まる
オンライン診療

新型コロナウイルスはB.A.5が全国でまん延し、鳥取県でも毎日のように感染者の記録を更新しています。残念ながら日野病院でもクラスターが発生し、その対応に難渋しています。幸い、今のところ重症者はなく、いづれも軽症です。おそらく、B.A.5は病原性が弱いのとワクチン接種の効果があがり、皆さん軽症で済んでいるものと思います。

油断はできませんが、そろそろ新型コロナも普通の風邪として対応するときにきたように思います。感染しない、させないように感

染予防は怠らないようにしましょう。

さて、昨年より日野病院ではオンライン診療を開始しています。新型コロナウイルスなどの新興感染症のため病院への受診を控えたい、交通の便が悪く頻回に通院できない、病状が安定しており、いつもの薬がほしい、病状について相談したい、など、オンライン診療の需要はたくさんあります。

当初、日野病院では新型コロナウイルスのパンデミックに備えて、オンライン診療ができるように体制を作りました。幸い、受診控えが必要なほどの状況にはならなかったのですが、今後はオンライン診療の範囲を広げていきたいと考えています。では、オンライン診療にはどのような準備がいるのでしょうか。

病院側ではパソコンとインターネットの回線、医師の研修・登録（現在は孝田、佐々木が登録済み）、患者さん側ではビデオカメラ付きパソコンか、スマートフォンと自宅でインターネットに接続できる回線、支払いのためにクレジットカード

が必要で。これだけでオンライン診療は可能です。

処方せんは病院から薬局に送られるので薬は薬局に取りに行けば良いです。配達をしてくれる薬局であれば自宅で受け取れます。接続の仕方は病院で一度事務員が指導しますので心配はありませんが、日ごろ、パソコンやスマートフォンを使わない人には少し難しいかもしれません。ご家族に慣れた人がいれば簡単にできると思います。

オンライン診療を
上手に使うと負担軽減へ

オンライン診療が便利な具体例を考えてみましょう。
①新しい薬が投与され、副作用がないかチェックしたい。効果を主治医と確認したい。

②いつも飲んでいる睡眠薬を処方してほしい。

③次の受診日までまだ日数があるが、少し体調に気になることがあり相談したい。
④前回の検査結果を教えてください。

⑤自宅で測定している血圧や血糖の経過をみてもらいたい。

いかがですか。あなたも使えそうなものはありますか？

数年後には、まずオンライン診療でみてもらい、その中から必要な患者さんが受診する時代が来ると思われます。対面診療に比べまだまだ制限は多いですが、オンライン診療についてより詳細な説明が聞きたい人は、日野病院かかりつけ医または事務にご相談ください。

